



教養講座 (講堂講座)

No.	講座名	講師	回数	開講日	曜日	時間	教室	定員	受講料	講座内容
1	ブリュッゲルと北方ルネサンス (西洋美術史講座)	美術ジャーナリスト 斎藤 陽一氏	4	4/10・17・ 24、5/1	土	14:00 ～ 16:00	講堂	290名 (138名募 集)	¥3,000	「北方ルネサンス」は、油彩技術を駆使した精緻な画像や象徴的なモチーフが醸し出す幻想性、深い精神性等、イタリアルネサンスとは異なった魅力で私たちに惹きつける。テューラー、ファン・アイク、ボッス、ブリュッゲルの四人の画家を取り上げ解説する。
2	名著再読	元NHK教養部プロデュー サー 歴史ジャーナリスト 北山 章之助氏	5	4/13・27、 5/11、6/1・ 15	火	14:00 ～ 16:00	講堂	290名 (140名募 集)	¥4,000	NHK教養部プロデューサー、NHKスペシャル番組部長、NHK衛星放送センター長、NHKクリエイティブ代表取締役社長、NHKエンタープライズ21代表取締役専務などを歴任、NHKの看板番組を多く手がけた、NHKの顔。名物プロデューサーとして「歴史への招待」、NHK特集「大黄河」「21世紀は警告する」を制作した、Mr.NHKが名著を分かりやすく紐説く。
3	こども六法の時代	「こども六法」著者 教育研究者・山崎 聡一郎氏	1	5/14	金	14:00 ～ 16:00	講堂	290名 (138名募 集)	¥1,000	ベストセラー『こども六法』の著者で、長年いじめ問題に取り組んできた若き教育研究者、またある時はミュージカル俳優、写真家など多方面で活躍中の山崎聡一郎が講演。子育て・孫育て時代の教育と令和の教育を取り巻く環境はどう変わったのか。『こども六法』をコミュニケーションツールとして、いじめのこと、人との関係、法律と教育など、豊かな未来のために大切なことを一緒に考えよう。
4	宮本常一と民俗学～府中で暮らした「歩 く巨人」～	武蔵野美術大学 教養文化・学芸員課程教授 加藤 幸治氏	2	5/18・25	火	14:00 ～ 16:00	講堂	290名 (139名募 集)	¥2,000	日本を代表する民俗学者で、府中にも長く暮らした宮本常一の学問形成について、武蔵野美術大学で調査研究を進めてこられた加藤先生にお話を伺う。アチックミュージアムでの学びや「歩く巨人」と呼ばれた宮本の足跡を辿る。
5	「ウィーンの名器ベーゼンドルファーで 奏でる演奏とトーク、第二弾！」～ピア ノを弾く！～」	ピアニスト 富岡 紀香氏	3	5/22、6/5、 6/19	土	14:00 ～ 16:00	講堂	290名 (139名募 集)	¥4,000	今回はベーゼンドルファーピアノの特徴や美しい奏で方にスポットを当てます。ピアノは1人でオーケストラを奏でられる「一人オーケストラ楽器」と呼ばれています。特にベーゼンドルファーはオーケストラの音の響きや厚みを再現できる器の大きい楽器です。実際に模範生が演奏をして、誰にでもわかりやすく、そして楽しく解説していきます。各回には富岡の生演奏もごさいます！
6	NHK交響楽団 団員によるクラシック講座	NHK交響楽団員	3	5/28(金)、 6/13(日)・ 18(金)	集中	14:00 ～ 16:00	講堂	290名 (140名募 集)	¥4,000	当センターの恒例となっている人気講座。低価格でN響サウンドを身近に感じれる講座です。何処の音楽関連施設でも、NHK交響楽団員の演奏が、この価格でできる講座は何処にもないと思います。低価格で質の良い音楽講座を開設することを目的としている当館の、最骨頂の講座です。
7	小劇場50年史～その展開と<現在>～	「新・転位21」主宰・二松 学舎大学講師 山崎 哲氏	1	6/20	日	14:00 ～ 16:00	講堂	290名 (140名募 集)	¥1,000	60年代、小劇場の黎明期から唐十郎主宰の「状況劇場」で活躍され、後に「転位21」などの劇団を立ち上げて、演劇界の最先端を疾走してこられた山崎哲さんに、半世紀以上にわたる小劇場運動の歴史、及び状況と切り結ぶ演劇の現在について語って頂く。

講堂講座